

ジャポニスム学会×国際マンガ研究センター共催シンポジウム

ジャポニスムとマンガ

“ ” 一 ” つ の 日 本 美 ”



2010年12月5日(日)13時～17時30分
京都国際マンガミュージアム 1階多目的映像ホール

主催：ジャポニスム学会、京都精華大学国際マンガ研究センター
参加費：無料（マンガミュージアム入場料は別途必要／大人500円・中高生300円・小学生100円）

図版：葛飾北斎『北斎漫画』
(1814～1878 / 京都精華大学情報館所蔵)より

ジャポニスムとマンガ：“二つの日本美”

2010年12月5日(日)13時～17時30分
京都国際マンガミュージアム1階多目的映像ホール

主催：ジャポニスム学会、京都精華大学国際マンガ研究センター
参加費：無料（マンガミュージアム入場料は別途必要／大人500円・中高生300円・小学生100円）



日本のマンガに対する欧米での熱狂は、しばしば新しいジャポニスムと呼ばれます。19世紀に浮世絵がもてはやされたように、現代はマンガが流行しているという見立てといえるでしょう。マンガやアニメを学びに日本を訪れる留学生はもはや少数派ではありませんし、海外の日本研究機関においてもマンガを無視することはできず、従来の日本研究と関連づけるさまざまな試みが行われています。

しかし、20世紀末から始まるとされるこれらのジャポニスムは、100余年前のジャポニスムとどのような点で共通し、相違しているのか、両者の本格的な検証はまだ不十分といわざるをえません。

今回のマンガ研究とジャポニスム研究との出会いから、たとえば、『鳥獣戯画』を起源とするマンガ史の成立を、海外に向けて宣伝された日本美術史と比較する試みや、かつては工部省・農商務省、今度は経産省が、ジャポニスムを殖産興業の機会としてとらえているといった比較も可能になるかもしれません。

そうした歴史的な広い視野からジャポニスムとマンガの関係をとらえつつ、昨今のグローバルなマンガ熱はかつてのジャポニスムとどこまで共通点があり、どこが大きく異なっているのか、そしてそれはなぜなのか。これらの疑問と問題提起を視野に入れた今回の企画は、マンガ研究者とジャポニスム研究者との本格的な相互交流の試みとして、重要な第一歩となる可能性を秘めているといえるでしょう。

問い合わせ先

【本シンポジウムについて】

京都精華大学 国際マンガ研究センター
〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル 京都国際マンガミュージアム内
tel 075-254-7427 fax 075-254-7437
http://imrc.jp/
miche-r.omote@nifty.com (担当・表)

【学会入会案内など】

ジャポニスム学会事務局
〒160-0007 東京都新宿区荒木町5-14
ネオ荒木町ビル2F (株)ワールドミーティング内
tel 03-3350-0363 fax 03-3341-1830
http://www.world-meeting.co.jp/japonisme/
japonisme@world-meeting.co.jp

プログラム

12:30 開場
13:00 開会挨拶・趣旨説明

13:15～14:30
第Ⅰセッション [司会：橋本順光 (大阪大学 准教授)]

パネリスト (発表順)

- 三浦 篤 (東京大学 教授)
「ジャポニスムとマンガをめぐる問題掘り」
- 宮崎克己 (美術史家)
「浮世絵からマンガへ—ジャポニスムとしてのグラフィック・アーツとその里帰り」
- 岡部昌幸 (帝京大学 教授)
「ロー・アートからハイ・アートへ価値転換する歴史的沸点—《北斎漫画》が引き起こしたジャポニスム波紋、日本近代画壇・出版界の重層的発展、ロイ・リキテンスタインの戦後アメリカ美術背景」

14:45～16:00
第Ⅱセッション [司会：吉村和真 (京都精華大学 准教授)]

パネリスト (発表順)

- 小山ブリジット (武蔵大学 教授)
「マンガのルーツ：西洋の読者のために
〈One Thousand Years of Manga〉を書いた理由」
- 宮本大人 (明治大学 准教授)
「北斎は入っているか—明治・大正期の「漫画」言説における浮世絵の位置づけについて」
- ジャクリヌ・ベルント (京都精華大学 教授)
「越境する描線 ミュシャとマンガの接点をめぐって」

16:15～17:30 全体討議 [司会：橋本順光・吉村和真]
17:30 閉会挨拶

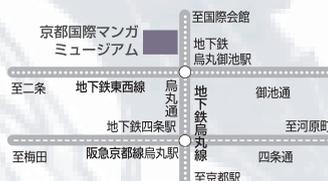


図版：葛飾北斎『北斎漫画』(1814～1878 / 京都精華大学情報館所蔵)より

 京都国際マンガミュージアム
KYOTO INTERNATIONAL MANGA MUSEUM

<http://www.kyotomm.jp>

〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル(元龍池小学校)



- 京都市営地下鉄/烏丸線・東西線「烏丸御池」駅北改札口2番出口すぐ 烏丸御池交差点の北西角(ハローワーク前)から烏丸通を北へ50m
 - 京都市バス/15、51、65系統「烏丸御池」停留所下車すぐ
 - 京都市バス/61、62、63系統「烏丸御池」停留所下車すぐ
- ※駐車場はございませんので、徒歩または公共交通機関をご利用ください